

学校だより

【第2号】令和4年7月14日発行

＜群馬県立しらがね特別支援学校通信＞

中学部 学級旗づくり

生活単元学習で、学級旗を制作しました。

1組は各々が自分のイメージカラーを選んで縞模様をぬり、その上に好きなものを描きました。

2組は3人で話し合い、地の色を明るい黄色にしました。真ん中に配置した「2」の文字は9色に塗り分けました。黄色に映える形や色を考えて、型押しをしたり好きな絵を描いたりしました。

3組は背景に虹や青空を丁寧に塗りました。折り紙、ステンシル、ぬりえなどで好きなものを背景の上に表しました。

各組とも、旗に込めたい各自の思いを生徒同士で聞きあったり、限られた旗のスペースをどう使うか相談したりして、1枚だけのすばらしい学級旗ができあがりました。



中学部 作って遊ぼう

これまで準備を進めてきた店を開き、中学部全員でお店での遊びを楽しみました。「さかなつり」「まとあて」「もぐらたたき」などのお店をしました。それぞれの組で、「接客をする店員さん」と「お店を回るお客さん」を交代しながら活動しました。

「店員さん」は、お客さんに対して遊び方を説明したり、遊びのサポートをしたりしていました。「お客さん」はそれぞれのお店を回り、友達が考えたアイディアに感心しながら遊んでいました。

学習の最後には、この時間の感想を発表しました。「楽しかったです。」「(遊びの)説明が上手でした。」「〇〇が工夫してあるなと思いました。」など、自分以外の組の良さを見つけました。今回の学習をいかして、1学期中に中学部生徒以外のお客さんを呼び、再度お店を開きます。次回に向けて、今から楽しみにしている様子でした。



高等部 作業学習

高等部全体での作業学習が始まりました。作業学習では、農耕、紙工、木工、縫製、窯業、軽作業ようぎょうの6グループに分かれ、生徒の実態に応じて、職業生活に必要な知識や技能、態度等を身に付ける学習を行っています。



高等部 就業体験

卒業後の社会自立を目指し、就労に必要な態度や習慣を身に付けることを目的に、校内及び校外で就業体験を行っています。高等部では、あいさつや返事ができる、指示どおりに作業をすることができる、分からないことを質問できる、最後まで作業に取り組むことを重点目標としています。

実際に売られている製品を扱うため、生徒も先生も規格どおりにミス等ないように、責任を持って取り組んでいます。また、実際の製品製造ではなく、ペットボトルのキャップの色分け等をとおして就労に必要な、材料や道具の準備と片付け、報告、長時間の取組等ができることを目標にした作業的活動も行っています。

